

地域で働く先輩たちの声を聞く本

ジモトモト DE
ShiGoTo!!
at
IWATE



ふるさとで はたらくジモト。　いきるジモト。

シゴトをはじめよう、就職しようと思
ったとき、都会へ出ようと思うかもしれない。

でも、ちょっとまわりを見てほしい。

君たちの生まれ・育ったふるさとに

ジモトに根をおろし、

はたらいっている人がいる。

この本は、そんなジモトでがんばる

先輩たちをとりあげた。

先輩たちの声を聞き、

ジモトではたらくこと、

ジモトでいきることを考えてみよう。

●株式会社十文字チキンカンパニー…P7

有限会社すがた…P23●
三陸鉄道株式会社…P4●

有限会社三陸とれたて市場…P20●
株式会社菊池技研コンサルタント…P10

●
酔仙酒造株式会社…P13●
ロツツ株式会社…P16
株式会社長谷川建設…P18
株式会社八木澤商店…P26

at
* IWATE *

* INTERVIEW *

01

女性の視点を活かして 私らしく地域に貢献したい

千代川らんさん
2019年入社

三陸鉄道株式会社は、日本初の第三セクター鉄道。岩手県大船渡市と「あまちゃん」で有名な久慈市を結ぶ三陸鉄道リアス線を運行しています。

岩手県内の短大を卒業後、三陸鉄道株式会社に入社した千代川さん。現在は宮古駅の窓口業務をしています。

入社1年目の爽やかな千代川さんにお話を伺いました。

*入社したきっかけ

私は三陸鉄道沿線の山田町出身で、就職活動を始めた頃に三陸鉄道リアス線が盛く久慈間で全線開業するというニュースをよく見るようになり、地元住民として活躍できる鉄道会社で働きたいという想いをもち、入社を決意しました。



COMPANY * PROFILE *

三陸鉄道株式会社

岩手県宮古市栄町 4

TEL : 0193-62-8900

FAX : 0193-63-2611

<https://www.sanrikutetsudou.com/>



事業内容：

鉄道事業 / 第2種旅行業 / 損害保険代理業
/ 物品販売業



入社式の時は、宮古駅のホームには多くのテレビ局の取材が来ていました。テレビに私の顔が映り、たくさんの方の地域の人から「テレビ見たよ！」と声を掛けていただきました。

* いまのしごと *

今の宮古駅は三陸鉄道だけではなくJRの鉄道業務も移管されているため、JRのみどりの窓口の仕事も同時に行っています。

盛岡発の新幹線や特急などの切符も扱うのですが、入社前はそれほど鉄道のことを知らなかったため、入社後、鉄道について一から学びました。

JRの窓口業務は、JRからの出向の社員を中心として一緒に行っています。今は、先輩方から切符のこと、鉄道のことなど教えてもらうことが多いです。

駅の窓口にいると、お客様から宮古市の観光について質問されることもたくさんあります。隣の山田町出身であることを活かし、上手く案内できた時が、やりがいを実感する瞬間です。

後輩へのアドバイス

地元には働く場所がないと考える人も多いと思います。地元には色々な目に向けて探してみると、自分の活躍できる場所がきっとあるはず。

地元に残ることで、自分のことを応援してくれる人もたくさんいますよ。

* 地元ではたらく魅力 *

山田町は宮古市の南隣の町。地元には知り合いの方、応援してくれる方がたくさんいます。人に関わる仕事をしなかったことから、窓口にいると地元の方に声を掛けてもらったり、名前を覚えてもらえたりす



ると、地元に関わっていることを改めて実感できます。

これからもこの宮古市で頑張っていきたいと思います。

* 未来へのビジョン *

女性であることを活かして、現在も運んでいる御座敷列車、こたつ列車などの企画等に携わっていきたいと思っています。

* OFFTIME *

家族でのんびり

実家に暮らしているので、その日の気分で両親と買い物やドライブに出かけます。

自分の車を購入したら、色々な場所に出掛けてみたいです。



* ONTIME *

8:50 出社

窓口業務はシフト制です。

その日の窓口のもう一人の当番の人と窓口業務の他に列車の改札業務も行います。交代で窓口に立ったり休憩したりします。

18:20 退社

INTERVIEW *

02

充実した会社の制度を 活かして人生を楽しむ

永田悠介さん

2013年入社

株式会社十文字チキンカンパニーは、鶏の健康を第一と考え、約半世紀にわたって最高の品質を生み出してきました。

永田さんは、岩手大学農学部を卒業後、十文字チキンカンパニーへ入社し、今年で7年目。生産部生産一課の若手係長で、大切な鶏を育てる農場を指導、管理しています。仕事をしながら地元での生活を楽しんでいる永田さんにお話を伺いました。

*入社したきっかけ

高校卒業後、山形大学農学部在学時にやりたい研究の教授が退官したため、岩手大学農学部へ編入し、卒業しました。

就職活動をしていくなかで、十文字チキンカンパニーには鶏糞を使ったバイオマス発電があることを知り、それが入社の一つの動機になりました。

*いまのしごと

現在、所属している生産部生産二課は、鶏のヒナを出荷できる状態まで育てる飼育を行う農場の生産指導と生産管理を行っています。農家さんの困りごとや鶏の状態を見ながら最適な飼育の方法と一緒に考え、解決する仕事です。13ヶ所の農場を一人で担当し、農場を巡回する毎日です。

入社当時は、自身も飼育の経験がなかったこともあり、自分の考えた飼育方法について農場の方々と対立したこともありました。



飼育農場でヒヨコの健康状態を確認



COMPANY * PROFILE *

株式会社十文字チキンカンパニー

岩手県二戸市石切所字火行塚25番地

TEL : 0195-23-3377

FAX : 0195-22-4366

<http://www.chicken.co.jp/>



事業内容：

鶏肉製品生産・販売/非加熱加工鶏肉製品/
生産農場運営/種鶏場運営/孵卵場運営/電
力発電・販売/有機質肥料生産・販売など

2年目の時に、農場ごとに生産高と品質についてのランキングが会社から発表され、自分が担当した農場が1位になり、農場長の「永田君のおかげで1位を取れたよ」と言ってくれた一言が、今でも忘れられません。

会社では海外研修制度があり、畜産の先進国（米・アトランタ）で行われた展示会の視察、その他にも鶏の飼育に関するセミナーへの参加などに対する会社からのサポートが充実しており、日々学びながら向上心を持って頑張っています。

*地元ではたらく魅力

現在は、実家の近くで家族と一緒に生活し、子供や友人と、釣りやアウトドアのレジャーを楽しむことも多く、豊かな自然のなかで、知り合いが多い地元は、都会に比べて住み心地が良いと思います。

県外に就職した友人が地元に戻ってきた時も、私は地元にいるため、予定が合わせやすく、友人とのつながりを大切にすることができます。

後輩へのアドバイス

できるだけ、多くの会社を見たり、色々な人に話を聞いて、自分の将来を考えて欲しいと思います。自分の知らない会社、聞いたこともなかったような会社でも、興味を持ってみると可能性が広がります。また、地元での就職は困った時に助け合える人が県外の就職よりも多いと思うので、安心感があると思います。

* 未来へのビジョン

現在担当している農場の指導・管理業務の質を高めていきたい。その上で、会社の他部門が担当している親鶏を扱う仕事や、商品となる製造部門の仕事もやってみたい。

社長の掲げる「日本一の鶏肉生産カンパニーを目指す」という目標を実現できるように頑張っていきたいです。



* OFFTIME *

社員同士仲良く

休日には会社の制度を活用して社員同士でレクリエーションを楽しんでいます。

社員10人以上が集まると会社から少額ですが「イベント補助金」が支給されるので、社員で集まってワカサギ釣りに行ったりする等、この制度を活用しています。

会社の庭でBBQをやったりもしています。

* ONTIME *

7:40	出社
8:00	ラジオ体操
8:30	農場から鶏の健康状態の報告を確認、資材等発注
10:00	農場で指導
	帰社 当日の写真
17:10	報告のまとめ 退社

* INTERVIEW *

03

仕事も子育ても一生懸命

鎌田 渚さん
2016年入社



株式会社菊池技研コンサルタントは、「誠意・熱意・創意」を社是として社員一丸となつて日々の業務に励んでおり、創業以来、半世紀にわたる歴史を支えてきました。これから先も、人々が安全に安心して生活ができるように、自然と人間が共存できる地域環境づくりを目指している会社です。

震災時には全ての機材が流されてしまいましたが、奇跡的に残っていた測量機材を洗って、社員の自家用車に積み込み、自治体からの震災復旧・復興の要請に応え、膨大な仕事量を社員一丸となって乗り越えてきた会社でもあります。

その一員でもある鎌田さんにお話を伺いました。

*入社したきっかけ

大船渡市で生まれ育ち、高校まで地元で過ごした後、東京の大学に進学しました。



COMPANY * PROFILE *

株式会社菊池技研コンサルタント

岩手県大船渡市赤崎町字石橋前 6 番地 8

TEL : 0192-27-0835 (代)

FAX : 0192-27-0836

<http://k-giken.co.jp/>



事業内容：

建設コンサルタント / 測量調査 / 地質調査 /
補償コンサルタント / 地理情報システム



卒業を間近に「被災地を放っておいて東京で暮らせないな」と思い、地元に戻ること
を決意しました。就職先を東北の主要都市
で検索したものの、なかなか希望の会社が
見つからずにいましたが、大学で地理学を
専攻したこともあり、インターネットで関連
キーワードを入れると、菊池技研コンサル
タントがヒットしました。社はや業務内容を
見て、自分のスキルが活かされる会社だと思
い、入社を決意しました。

* いまのついで *

仕事の内容は地質調査業務です。

調査段階では調査計画を立案、実際に現
場に出て工程や技術的な管理を行います。

現場が終わったら調査結果を基に地層構
成を推測し、地盤の工学的性質を評価する
解析を行っています。

試行錯誤の毎日ですが、目に見えない地
盤の中を調べる難しさにやりがいを感じてい
ます。

また、「菊池技研若手の会」という組織
の中で若手社員たちと切磋琢磨しながら社
会人・仕事を学ぶことで、人としての
成長につながっています。

後輩へのアドバイス

自分から積極的になることが大切。
受け身の状態だと自分のためになりません。それは勉強も仕事も一緒です。
就職活動も自分から積極的に情報収集を行い、様々な会社の中から自分のやりたいことを見つけてみてください。

*地元ではたらく魅力

高校3年生の時に震災に遭ったことで、復興工事に携わる現在の仕事に、「地域に貢献しているなあ」と感じるようになりました。



*未来へのビジョン

入社してから4年の間に結婚、そして子供が生まれました。産休と育休を取得し、昨年4月に職場復帰、現在も業務時間を短縮し仕事を続けており、つくづく、会社を守られていると感じています。
今後は、会社に必要な人間になって活躍していくために、地質関連の資格（技術士等）をあまり遠回りしないように取得したいです。

* OFFTIME *

バスケットボール

月曜日と木曜日には旦那さんに子供を預けて、バスケットボールで汗を流しています。



* ONTIME *

17 .. 00	12 .. 00	8 .. 30
退社	昼休み	出社
断面図・報告書作成	地質調査、土質試験	業務打ち合わせ
	地質調査の準備	

* INTERVIEW *

04

地酒の力で 地元を盛り上げたい

小松由貴さん
2016年入社



活性原酒「雪っこ」の
瓶詰を担当しています。

昭和初期に地元の酒蔵が集まってできた
酔仙酒造株式会社は、地元あつての会社と
いうスタンスが、地元の方々から変わら
ず愛され続けています。

震災によって社屋すべてが流されてしま
い、陸前高田市から大船渡市に工場を移
し事業を再開しました。

地元の代表企業で働く、お酒と地元が
大好きな入社4年目のフレッシュな小松さ
んにお話を伺いました。

*入社したきっかけ

東日本大震災を経験したことで、高校
卒業後は地元の企業に貢献したいと思うよ
うになりました。

地元企業への就職活動を進めるなかで、
復興のために地元を盛り上げるのは「祭
り」、祭りと言ったら「酒」、酒と言ったら「酔



瓶詰の工程のチェック



COMPANY * PROFILE *

酔仙酒造株式会社

本社：

岩手県陸前高田市高田町字大石1-1

製造場：

岩手県大船渡市猪川町字久名畑136-1

TEL：0192-47-4130

FAX：0192-47-4135

<https://suisenshuzo.jp/>



事業内容：

日本酒・焼酎の製造・販売

* いまのしごと *

仙酒造」とインスピレーションが沸き、入社を決めました。

現在所属している製造部では、お酒を瓶に入れる工程を任されています。今年の9月からは酒造りを新たに学んでいます。お酒の元となるものを造っており、麹菌という生き物を扱っています。温度調節や水の加え方など非常に難しい仕事ですが、学ぶ楽しさも感じています。

入社から4年、経験を積み、今では利き酒によって、商品の良し悪しを感じることもできるようになってきました。



後輩へのアドバイス

就職先を選ぶ際に、社員の人数や休日の取りやすさや職場の雰囲気など給料以外の部分も確認して探した方が良いです。

酔仙酒造は何でも話やすく、自分の意見も取り入れてもらえるフレンドリーな会社です。



* 地元ではたらく魅力

今の場所は、海も近く、自然と触れ合うことできるので嬉しいですね。

酔仙酒造は地元の知名度が高く、周りの人に認知されており、誇らしく感じます。地元の老舗企業でもあり、就職する時も親が賛同してくれました。

* 未来へのビジョン

まだまだ、大船渡市と陸前高田市は復興したと言える状態ではないため、今でも飲み屋に行っても賑わっているような感じはしないです。そのような状況のなか、お酒を通して、飲み屋が賑わうことで、大船渡全体を活性化させていきたいです。

まずは、酒造りを覚えて、友達や知人に「俺が作ったお酒だよ」と自分の酒を振るまうことで、酔仙酒造の認知度を更に広げていきたいです。

* OFFTIME *

自然を満喫

冬はスノーボードをしています。釣りも好きで自然を満喫しています。



* ONTIME *

17 .. 10	13 .. 00	12 .. 00	8 .. 30
退社	工場で瓶詰作業	お昼休憩 酒造り	出社

* INTERVIEW *

05

仕事も地域活動も一生懸命

小林大樹さん
2019年入社

後輩へのメッセージ
ロツツは、総合的な福祉事業に取り組んでいる魅力的な会社なのでオススメ。

* ONTIME *

17:00	午後	12:00 ~ 13:00	午前	8:00
退社	情報発信	お昼休憩	利用者送迎と ブログ等の情報発信	出社

ロツツ株式会社の代表の富山氏は、東日本大震災後、ボランティアで陸前高田市に入り、指定避難所以外の場所に集まっている方々を中心に支援物資の供給や医療支援を行っていました。

被災者の皆さんから「薬剤師などの有資格者がいるのであれば、薬局をつくってほしい」との要請に応え、調剤薬局事業がスタートしました。現在は、日本で初めての療法士だけのリハビリテーション運営や温浴施設などに取り組んでいます。

その広報担当の入社1年目、陸前高田市出身の小林さんに話を伺いました。

* 入社したきっかけ *

高校3年生の時に地元の陸前高田市で震災に遭い、将来復興に尽力したいと思ってはいたものの、何をしたらよいか分からない状態のまま、盛岡市にある専門学校に進学しました。卒業後は、地元から離れ、地方公



リハビリ特化型デイサービスフィットネス
「ReBorn- リボーン-」のあるアパセットかた

COMPANY * PROFILE *

ロッツ株式会社

岩手県大船渡市猪川町字前田 9-28

(とうごう薬局)

TEL : 0192-47-3982

<http://lots.co.jp/>



事業内容：

調剤薬局 / 訪問リハビリステーション / 温浴
施設 / デイサービス など



務員として6年間働いていましたが、いつか地元の陸前高田市に戻りたいと思い続けていました。その時、偶然にも地元の先輩にロツツを紹介され、企業理念に共感して、入社を決めました。

* いまのしごと *

広報の担当として、ホームページに予定を入力したり、ブログで情報発信を行っています。現在は、できるだけ多くの情報を届けられるよう努力しています。

* 地元で働く魅力 *

震災によって、しばらく陸前高田市を離れていましたが、戻ってきて、郷土芸能などの地域文化に触れると「戻ってきてよかったなあ」と感じています。また、下矢作灯籠七夕伝承会の広報も担当し、「地元に戻ってきたからこそできることだ」と感じます。

* 未来へのビジョン *

会社の理念を自分なりにしっかり解釈して、将来の後輩に伝えていきたいと思っています。そして将来は、若い人たちが、地元の企業ロッツとして憧れて入社してくるような魅力ある会社になりたいと思います。

* INTERVIEW *

06

ハードな業界で やわらかな感性を

藤江未祐さん
2019年入社

* ONTIME *

17 .. 00	13 .. 00	12 .. 00		7 .. 45
清掃後退社	午後の業務	休憩	午前の業務	各部報告 朝礼・ラジオ体操・

昨年、60周年を迎えた株式会社長谷川建設は創業当時から地元根をおろしている建設工事土木工事を担う会社です。

震災後、すべての施設が流されてしまいました。当時は失業者も多く、臨時でも多く採用しました。そのなかから技術者に転向するなど、やる気のある人材を採用したところ、定着率も良く、今に至っています。

前職は学童保育であり、異業種から転職した藤江さんにお話を伺いました。

*入社したきっかけ

前職の学童保育では、働ける時間も短く、給料も少なかったため、フルタイムで長期的に働ける仕事に就きたいと思うようになり、転職を考えました。ハローワークで長谷川建設の求人を見つけ、社会保障がしっかりしている所が決め手となり、入社を決めました。



COMPANY * PROFILE *

株式会社長谷川建設



岩手県陸前高田市竹駒町字仲の沢 17-1

TEL : 0192-55-2211

FAX : 0192-54-2274

[http:// www.khasegawa.co.jp/](http://www.khasegawa.co.jp/)

事業内容：

一般土木工事 / 河川工事 / 造成工事 / トンネル工事 / 特殊工事（土壌菌緑化工法、MFG工法、厚層基盤材工法、種子吹付）/ 建築工事（公共工事、店舗工事、アパート工事、民間住宅工事）/ 不動産（開発分譲、仲介、管理）

先輩へのアドバイス
経験したことの無いことでも、挑戦する気持ちを持つて取り組んでみては？

休日は友人と遊んでいます。
ショッピングをしに、仙台など県外にも出掛けています。

* OFFTIME *

* いまのしごと

退職された方の仕事を引き継ぎ、経理部から総務部の仕事、来客対応まで幅広く仕事を任されています。最近では、関連会社の経理を担うことになり、関係する書類の確認やその実務など、仕事の内容が濃くなっています。

異業種から転職し、土木・建築関係業種で知らない単語や言葉も多く苦労していますが、早く覚えられるように頑張っています。

60周年記念行事の時には、お子様連れのお客様も多く、前職での経験が活かされ、お世話係として活躍できました。

* 地元ではたらく魅力

高校卒業後は地元を離れましたが、震災を経験して、家族のそばで安心して暮らしたいと思い、地元に戻ってきました。

生活するにあたって、コミュニケーションが大事だと思っています。自分が育った場所は、人との距離が近く、話しやすく過ごしやすい環境があります。

* 未来へのビジョン

まずは、与えられた仕事を覚え、自分で考えて、行動できるようになりたいです。

INTERVIEW *

07

自分の技を体得するため 常に向上心を

越田祐二さん

2019年入社

有限会社三陸とれたて市場は、インターネットを活用した魚介類の加工、販売を行っています。

そこで、お医者さんのような作業着・機器を用い、魚の処理作業を行う入社1年目の越田さんにお話を伺いました。

*入社したきっかけ

中学卒業後、建設業やコンビニエンスストアなどで働きながら、自分の生き方、活躍する場所を探していましたが、まずは、しっかり働くことが大事ではないかと考え、インターネットなどで仕事を探し、今の会社を見つけました。

会社の仕事内容を見るうち、新しいことにチャレンジすることが好きなので、他の会社よりも面白そうだと思って応募しました。





COMPANY * PROFILE *

有限会社三陸とれたて市場

岩手県大船渡市三陸町越喜来字杉下 75-8

TEL : 0192-44-3486

FAX : 0192-44-3484

<https://www.sanrikutoretate.com/>



事業内容：

魚介類の販売 / 食品の冷凍または冷蔵業 /
そうざい製造業



* いまのつらい *

普段は魚の下処理やお刺身を担当しています。

処理方法の微妙な違いで、魚の味や食感が変わってしまうので気を遣いますが、元々細かい作業が得意な方なので、これからどんどん新しい方法を試したいと考えています。

入社して1週間経った時、香港で開催された展示会に社長と一緒に参加しました。50グラムパックの売り込みを行いました。そこで、この仕事はどういうものであるかということ勉強させていただきました。

* 苦労したこと *

入社当時、最初に社会人としてのマナーを先輩方に教わったのですが、なかなか理解できず、チーム行動も苦手な性格だったことから、入社後しばらくは周りの人とのコミュニケーションに悩みました。



後輩へのアドバイス

就職活動では、自分のことも大事ですが、周りをよく見てどうすれば良いか考えてみると良いと思います。

自分が知っている分野だけでなく、知らない分野にも自分が活躍できる場所があると思って探してみてもいいでしょうか。

地元ではたらく魅力

生まれ育った大船渡市は、人柄の温かさや魚の美味しさなどの魅力があります。以前から、都会での暮らしには向いていないと感じており、インターネットで地元企業を探すうち、三陸とれたて市場で働くことを決めました。

未来へのビジョン

魚を扱う技術をどんどん磨いていきたいです。特に、3枚におろす技術も習得したいと考えています。

社長からは、「越田式」の技術を確立するように言われています（笑）。

* OFFTIME *

仕事の時間外でも、社長と食事をしながら話をすることがあります。また休日は、地元のりんご農園の手伝いをすることもあります。手伝いをしながら、農産物でも会社の冷凍システムを活かした商品開発ができないか、試行錯誤しています。



* ONTIME *

9:00	出勤
午前	魚の処理などを担当
（仕事の状況を見て）	昼休みを1時間とる
午後	魚の処理などを担当
18:00	退社

仕事を活かすために

* INTERVIEW *

08

お客様の笑顔に やりがいを感じる

野辺地仁美さん
2019年入社

有限会社すがたは、いかせんべいを製造、販売している会社。1881年創業の老舗で、イカの風味のせんべいが大人気ですが、最近はソフトクリームなどの新商品開発も行っています。

そこに勤める野辺地さんは、地元の宮古市出身で、2019年入社の新人社員。いかせんべいを焼いたり、包装をするなどの仕事を担当している野辺地さんに話を伺いました。

*入社したきっかけ

水産高校に通っていて、将来は食品を扱う会社に入りたいと考えていました。学校に今の会社からの募集案内が来ており、いかせんべいは地元で有名なお菓子なので馴染みがありましたし、地元に貢献している仕事で力になりたいと考え、応募しました。





直売する店舗といかせんべい工場



COMPANY * PROFILE *

有限会社すがた

本社：岩手県宮古市藤原3-4-11

TEL：0193-71-2205

FAX：0193-71-2206

工場：岩手県宮古市大字花輪11-23-1

TEL：0193-89-1550

<http://sugata-ikasenbei.com/>

事業内容：
いかせんべいの製造、
卸、小売業



* いまのしごと

普段は工場内で、主にいかせんべいを焼く仕事を担当しています。型に生地を流し、機械を回しながら焼き上げます。このほか、商品の包装や箱作りもします。

入社当初は、上手に焼くコツがなかなかつかめず、上手くできませんでしたが、最近では、微妙な焼き加減も調整できるようになってきました。

また、イベントでの出店も手伝うようになって、接客も楽しいと思うようになりました。これからもどんどん参加していきたいです。

*地元ではたらく魅力

宮古市は自然も多く、落ち着いて仕事ができる場所だと思います。地域の人たちも穏やかな人が多く、接客も楽しいです。

大震災を経験して、地元へ貢献したい気持ちが強くなりました。昔ながらの製法だからこそ、震災からすぐに復興したいかせんべい工場とこの仕事を後世に受け継いでいきたいです。

後輩へのメッセージ

仕事中にお客様から笑顔で声を掛けていただくやりがいを感じます。地元へ貢献したいという思いを持っている人と一緒に働きたいです。



*未来へのビジョン

まず、せんべいを焼くのがうまくなって、きれいなせんべいを焼けるようになりたいです。

それから、お客様へのスムーズな接客対応もできるようにしたいです。

いかせんべいは牛乳など乳製品との相性が良いと思うので、新しい食べ方の研究にも興味があります。

いま、お店ではいかせんべいストラップも販売していますが、これから私もいかせんべいグッズの開発に積極的に参加したいです。

* OFFTIME *

音楽鑑賞と紅茶

音楽鑑賞や紅茶（レモンティーやアップルティー）を飲むのが好きです。

これからは料理にも積極的にチャレンジしたいと思っています。



* ONTIME *

17:00	退社	清掃	11:00	お昼休憩（12:00）	せんべい製造・梱包	8:30	出社・就業開始
							仕事内容を確認
							せんべい製造・梱包

* INTERVIEW *

09

子育てをしながらでも頑張れる 高松亜希恵さん

2012年入社

* ONTIME *

16:00	14:00	8:30
保育園への送迎があるため、時短勤務中。	お昼(持参したお弁当を食べます) ウェブサイトの更新作業など	メール確認 インターネット注文内容等の確認
退社		出社

株式会社八木澤商店は、1807年(文
化4年)創業の醤油・味噌醸造業の会社。
安全で美味しいものづくりをモットーに醤油
や味噌、つゆ・たれの製造販売をしていま
す。6年前に「やぎざわカフェ」を陸前高田
市にオープンし、新商品の開発にも力を入
れているほか、2020年には発酵パーク「カ
モシー」もオープンする予定で、地域を盛
り上げるために常に新たな挑戦を続けてい
ます。

高松さんは、営業企画の担当で、ネット
ショップの運営やウェブデザインを手掛けて
います。地元で働きながら、子育てにも奮
闘中の高松さんにお話を伺いました。

* 入社したきっかけ

陸前高田市で生まれ育ち、地元の高校を
卒業してから、一関市にある短大に入学し、
栄養学を学んでいました。都会に憧れていた
こともありましたが、短大在学中に東日本

後輩へのメッセージ

200年以上の伝統を守り、地域に寄り添い、毎日の食卓を笑顔にする商品をお届けしております。社員一人ひとりが個性的で、明るく話しやすい働きやすい環境です。

入社の頃は無口でしゃべるのが苦手でしたが、お客様や社内で話しているうちに乗り越えることができました。分からないことがあれば、先輩たちが優しく教えてくれますよ。

休日は育児や家事をしていることが多いです。子供たちと遊んだり、おかずを作り置きしたりしています。



* OFFTIME *

大震災を経験したことで、故郷の震災復興に何か貢献したいと考えようになりました。そう考えていた時、たまたま、テレビで八木澤商店が営業再開するまでの取組を集めたドキュメンタリー番組を見て、直感的に入社を志しました。

* いまのいま *

栄養学や食に関する興味や知識があったものの、入社後担当することになったウェブデザインの仕事はこれまで経験したことがありませんでした。ですが、独学でWEBデザインを学び、少しずつ技術を習得していきました。WEBに掲載する商品写真一つをとってみても、どう撮影するとより魅力的に映えるか、WEBサイトの構成もどうしたら見やすくなるかなど、考えること、やりたいことは山ほどあります。カタログやWEBサイトへ掲載した商品が売れた時に達成感を感じ、自分の成長も実感しています。

* 地元ではたらく魅力 *

妊娠中に体調を崩してしまった時に、傷病手当の支給を受けられたことや、産休中にも周りの人たちに支えてもらえたこと、親にも頼れる安心感を痛感しました。こういったことは、地元で働く魅力だと思っています。



COMPANY * PROFILE *

株式会社八木澤商店

岩手県陸前高田市矢作町字諏訪 41

TEL : 0192-55-3261

FAX : 0192-55-3262

<http://yagisawa-s.co.jp/>



事業内容：

醤油、味噌、つゆ、たれの製造・販売

at
IWATE



復興庁

Reconstruction Agency

新たなステージ 復興・創生へ

令和2年3月発行

お問い合わせ 復興庁雇用促進班 TEL 03-6328-0274

